

福岡県の災害

－ 次の世代に語り継ぐ、忘れてはならない歴史3 －

研究発表

◆「近世都市福岡・博多の風水害」

柴多 一雄 氏 (福岡地方史研究会)

福岡藩は、文政11年(1828)の2度の大風をはじめ、しばしば大きな風水害に襲われましたが、城下町福岡・博多は、こうした風水害によってどのような被害を受けたのか、さまざまな史料から、その具体的な状況をみていきたいと思います。

◆「久留米藩の水害について」

梯 由直佳 氏 (広川町郷土史研究会)

国土交通省筑後川河川事務所のHPにある筑後川洪水氾濫記録をもとに、江戸時代における水害全体の様子を整理しました。久留米藩の財政状況も踏まえながら、水害への予防策や事後対策等を紹介します。

◆「あの大水害から71年 記録を始めて12年」

末永 裕貴 氏 (小倉郷土会賛助会員)

71年前北部九州を襲った「西日本大水害」について、福岡県下、中でも被害の大きかった北九州市を中心とした被害状況や継承活動をスライドで紹介します。

活動の中で重要視しているのは証言と写真であり、そこから見つかった当時と現在の相違点や共通点を基に、私たちが考える避難の仕方を提案します。

期 日 令和6年 6月22日(土) 13:00~16:20 ※受付開始 12:30

会 場 福岡県立図書館 地下1階レクチャールーム (福岡市東区箱崎 1-41-12)

定 員 80名 (事前の申込が必要です。) ※申込用紙は裏面

参加費 無料

主催 福岡県教育委員会
福岡県地方史研究連絡協議会 (福史連)

第 57 回福岡県地方史研究協議大会 受講申込書

【 申込締切 】 6 月 1 4 日 (金) ※定員を超えた場合は先着順とします。

(ふりがな) お名前	()	電 話	
※該当するものに○をしてください。 () 福史連加盟団体所属 () 個人 () それ以外の団体所属 []		F A X	
		Eメール	

★受講に関して配慮の必要な方は事前に御相談ください。

御記入頂いた内容については、当事業以外の目的で使用することはありません。

①②③のいずれかの方法でお申込みください。電話での申込は御遠慮ください。

① **F A X** : 0 9 2 - 6 4 1 - 1 1 2 7
この面をそのまま FAX してください。

② **インターネット** :
https://www2.lib.pref.fukuoka.jp/page_20240416021328
スマートフォンのカメラで QR コードを読み込み
申込フォームから必要事項を入力してください。



③ **郵 送** : 受講申込書に必要事項を記入して、下記に郵送してください。
〒812-8651 福岡市東区箱崎 1 丁目 4 1 - 1 2
福岡県立図書館 ふくおか資料室 地方史大会申込 宛

※申込が定員を超えた場合は、受講できない方の方に御連絡します。

<同時開催>

◆第 16 回地方史フェア (福史連主催)

福史連加盟団体の刊行物の販売等を
レクチャールーム前のロビーで行います。
開催時間 12 : 30 ~ 16 : 30

お問合せ 福岡県立図書館 ふくおか資料室
福岡市東区箱崎 1 丁目 41 - 12
TEL 092 - 641 - 1126 (直通)
FAX 092 - 641 - 1127



- ・地下鉄「箱崎宮前」駅から 約 100m
- ・J R 九州「箱崎」駅から 約 800m